

Press Release

報道関係者 各位



2017年8月16日
公益財団法人日本デザイン振興会

2017年度「東京ビジネスデザインアワード」

都内中小企業8社のテーマ発表、デザイナーからのデザイン提案募集開始
ものづくり企業の「技術」と「素材」のテーマが出揃う

東京都が主催し、公益財団法人日本デザイン振興会が企画・運営をおこなう「東京ビジネスデザインアワード」は、東京都内の中小企業の持つ技術や素材等をテーマに、新規用途開発とビジネス全体のデザイン提案を募るコンペティションです。

2012年に開始し本年度で6回目を迎える本アワードは、これまでにマッチングした企業デザイナーによる提案実現事例も増え、販売商品が国内市場はもとより海外でも好評を博すなど、実績を重ねています。

中小企業の持つ「高い技術」や「特殊な素材」をコンペティションの「テーマ」として募集し、それらの新規用途開発を軸としたビジネス全体の「提案」とのマッチングが成功した事例については、デザイナー、工学博士、弁理士、マーケティング専門家等により構成された審査委員、事務局によるアドバイス（商品開発、知財戦略、デザイン契約、販路開拓）を通じ、事業化・商品化・販路拡大へと結びつけます。

今年も都内の中小企業からテーマ募集を行い、本日テーマ全8件を発表、同日よりデザイナーからの提案応募の受付を開始します。募集期間は8月16日から10月25日までとなります。

2017年度 東京ビジネスデザインアワード

- デザイン提案募集期間：2017年8月16日（水）～10月25日（水）
- 応募資格：中小企業との協業に意欲のある、国内在住の個人またはグループ
- 応募費用：無料 ※ただし提案の制作に伴う実費等は応募者負担
- 賞・賞金：最優秀賞（1点） 賞金100万円
優秀賞（2点） 賞金各20万円
テーマ賞（1テーマにつき1点）
- 主催：東京都
- 企画・運営：公益財団法人日本デザイン振興会

参考：
2016年度 東京ビジネスデザインアワード マッチング事例



テーマ：
水なしで肌にはれる「特殊転写シール技術」
株式会社コスマテック（立川市）



提案：【優秀賞】
肌に貼って直接書けるメモシール
今井 裕平、林 雄三、木村 美智子／kenma inc.
(ビジネスコンサルタント、デザイナー)

申し込み・お問い合わせ：東京ビジネスデザインアワード事務局

E-mail: tokyo-design@jidp.or.jp Tel: 03-6743-3777

詳細は東京ビジネスデザインアワード公式サイトをご覧ください。

www.tokyo-design.ne.jp/award.html

※本年度テーマ8件は次頁をご覧下さい。

※これまでの受賞提案などのビジュアルデータをご用意しています。下記までお問い合わせください。

一般からのお問い合わせ先：東京ビジネスデザインアワード事務局（公益財団法人日本デザイン振興会）

担当：鈴木、桜井 E-mail: tokyo-design@jidp.or.jp Tel: 03-6743-3777

報道関係のお問い合わせ先：株式会社オズマピーアール

担当：新井、月田、鈴木 E-mail: jdp@ozma.co.jp Tel: 03-4531-0214

2017年度 東京ビジネスデザインアワード テーマ概要 (8件)

各テーマの詳細は、東京ビジネスデザインアワードのオフィシャルサイトをご覧下さい。

<https://www.tokyo-design.ne.jp/award.html>

1 救難ロープから発展した、フィルム・ワイヤー状の「無機ELランプ」 株式会社海光社 (中央区)



分散型無機ELランプはフィルムもしくはワイヤー状のランプで、薄く軽く割れにくい均一な光源である。発光色は主にホワイトとブルーグリーンでPCモニターと同等の明るさを出す。熱線・紫外線を出さず照らす対象物を傷めない。専用の電源装置で周波数を上げた交流電源で点灯するが、低い輝度であればコンセントから直接給電することも可能である。フィルム状の「ELシート」ワイヤー状の「ELファイバー」、ロープ状の「ELコード」の3種類がある。

2 高品質・高技術の純国産「ジグソーパズル製造技術」 株式会社やのまん (台東区)



同社は日本最大サイズのパズル製造機を所有しており、最大サイズ (147cm×216cm) から最少サイズ (10 cm×14.7 cm) まで多種多様なパズルを製造することが可能。通常のパズル（紙素材）では蓄光印刷や銀紙を用いたパズルを製造。パズル製造に欠かせない刃型（抜型）は、縦横2つの刃から構成されており、この刃型は直線の鋼を人の手で曲げており、1つの刃は1つの鋼から作られている。この縦・横の刃型を製造機械にセットし、特に小さいピースのパズルは、人の手で縦横それぞれ緻密に位置を合わせて製造している。

3 98%の空気でつくる機能性エコ素材「発泡スチロール成形技術」 株式会社石山 (墨田区)



発泡スチロールは98%が空気でできている。そのため非常に軽く、化学製品でありながら、プラスチック原料がわずか2%しか使用されておらず、燃やしてもダイオキシンの発生しないエコ素材である。無数の気泡の集合体のため、断熱性、緩衝性に優れている。一方で、燃えやすく、射出成形のプラスチック製品と比較すると、長期の使用や瞬間的な圧力には弱く壊れやすいといった特性もあるが、発泡ビーズの倍率を変えることにより、低密度の柔らかい製品から、高密度の硬質な製品まで製造することができる。

4 水に強く、曲げ、表面強度と加工性の高い「樹脂を含浸した特殊紙」 株式会社石山 (台東区)



ラテックス樹脂を含浸させて作られた特殊な紙「Bontex（ボンテックス）」は、一般的の紙に比べ耐水性・屈曲性・表面強度や加工性などが非常に優れている。厚みも0.4mm～2.0mmまで約0.2mm間隔で8種類の厚みを取り揃えているので用途に応じて強度や屈曲性などに柔軟に対応できることもメリット。現在は主に芯材として使われており、靴やカバン業界での認知度は非常に高いが使用方法や用途が限られている。本来は汎用性の高い素材のため、これまで使用されていない幅広い分野での商品化が期待される。

5 高い機能性を持つ反射材への「テクスチャープリント技術」 八欧産業株式会社 (杉並区)



リフレクター（反射材製品）にリアルなレザー風など様々な質感を表現できる特殊プリント加工技術を開発。従来の安全対策ばかりが主だった反射材の商品展開から、ファッショナビティやデザイン性の高さも訴求できる製品開発を可能にした。暗闇でライトが当たると光って見える安全性に加え、スマホの普及によりフラッシュ撮影でSNS映えする商品開発ができる時代背景と共に、フラッシュ撮影した時だけ「見えなかつた柄が現れる」といった特殊なプリント技術を開発した。

6 WFTO認証のフェアトレードな「バナナペーパー」 寿堂紙製品工業株式会社（板橋区）



持続可能な社会の構築を目指し、世界初の紙のフェアトレードマーク認証を取得したバナナペーパー。アフリカよりバナナ纖維を輸入して和紙の技術で古紙と配合し製造。オフセット印刷、レーザー、インクジェットプリンター、折加工等の後加工に適応する紙を作るために纖維の柔軟性、漂白殺菌、強度確保を行った、バナナ纖維22%+古紙78%配合の紙である。2016年度板橋製品技術大賞で「持続可能社会貢献賞」を受賞した。

7 あらゆる生地素材にアイロン無しで貼れる「特殊転写技術」 株式会社扶桑（葛飾区）



「特殊転写シール技術」は、あらゆる布生地（綿・化繊・合繊等）にアイロンを必要とせず簡単に貼れるシール技術である。特徴としては、水に強く定着性が優れているため洗濯も可能で、従来のアイロンプリントに変わる画期的な特殊転写技術である。また、オフセット印刷とシルクスクリーン印刷を組み合わせることにより、デザインの鮮明さと二次加工による付加価値を兼ね備えた唯一無二の転写シールの製造が可能。

8 天然銘木を薄くスライスする「ツキ板加工技術」 北三株式会社（江東区）



天然銘木はその種類はもちろん、育った環境により様々な色柄や風合いをもち、その木目の美しさは我々の暮らしに安らぎを与えてくれる。これら希少価値の高い様々な種類の天然銘木を、大型のカンナ刃で約0.2mmの薄さにスライスしたツキ板を製造することで、僅かな材料から大面積の化粧材料を提供している。また、多種多様な天然木の個性に対応して加工する技術を培ったことで、取扱い材種は約150種と豊富であり、デザインの幅も広がる。

※参考資料:「東京ビジネスデザインアワード」これまでの提案実現事例

「MASKING COLOR」 2012年度 テーマ賞

太洋塗料株式会社[大田区] × 小関 隆一[RKDS]

乾くと剥がせる保護膜を作るための産業用塗料を、一般向けの「塗って剥がせる水性絵の具」として発売。これまでになかった新感覚の塗料として話題を呼びヒット商品となる。2015年にマスキングカラーPROを発表。 www.maskingcolor.com



「pipegram」 2013年度 最優秀賞・テーマ賞

武州工業株式会社[青梅市] × 小関 隆一[RKDS]

自動車や医療器具などのパイプ部品を製造してきた企業が初めてのBtoC商品にチャレンジ。細い曲げパイプをシリコン部品でつなぎ合わせる事で構造物を作る玩具。緻密な加工技術と多品種少量生産の強みを活かしている。 <http://www.pipegram.com>



「FROM NOWHERE」 2014年度 最優秀賞・テーマ賞

カドミ光学工業株式会社[日野市] × 三浦 秀彦、久保井 武志[クラウドデザイン]

光学ガラスの特徴を活かした無宗教式に祀る「祈りの道具」。少子化や核家族化に伴って墓や仏壇を取り巻く環境が変わる中、現代のライフスタイルにあった新しい供養の様式を提案している。 <http://www.fromnowhere.jp>

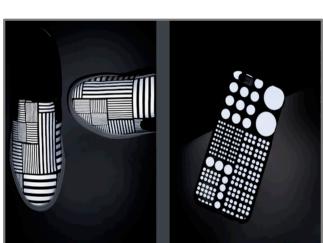


「Re:light」 2015年度 優秀賞

八欧産業株式会社[杉並区] × 三浦 慎也、本田 新、良知 耕平(プランナー・デザイナー)

交通安全などのために使われてきた高輝度反射材を利用し「反射材クリエイティブプロジェクト」として技術プロモーションを展開している。若手ファッショングループデザイナーとコラボした光によってデザインが変化するTシャツを昨年のTOKYO DESIGN WEEK 2016で発表。

<http://re-light.tokyo>



「hal+(ハルト)」 2015年度 テーマ賞

株式会社ウキマ[板橋区] × 榎本 大輔、横山 織恵／hitoe(デザイナー)

Ω型の針金を中綴じに用いて吊るす機能を加えた製本加工「アイレット中綴じ」の技術を開発し、吊るす、紐を通すなどの工夫ができる多機能シールとして商品化した。手帳やブックカバー、ポストカードなどに貼ったり、デコレーションにも使える。カスタマイズやDIY嗜好に対応し、ワークショップ等の販促イベントも実施している。 <http://hal-t.com>



「WEMO」 2016年度 優秀賞・テーマ賞

株式会社コスマテック[立川市] × 今井 裕平、林 雄三、木村 美智子／kenma inc.(ビジネスコンサルタント、デザイナー)

腕や手にペンで直接書く「手メモ」の問題解決としてウェアラブルメモを開発。バンドタイプとシールタイプの2種類を発表した。看護現場でのリサーチをはじめとして、農作業や高所作業、水産現場など、様々なシーンでの使用展開を提案している。 www.wemo.tokyo

